



祝 50周年 ロータス林の わくわく通信

9月号



21年9月15日発行

「朝カレー」

「あなたは朝からカレーが食べられますか？」

「朝から脳を活性化？活力の源……」

レトルトカレーの国内生産量が増えているらしいです。

二〇〇八年のレトルトカレーの生産量は、前年より九%増え約十四万トン。家庭の食卓事情を調べているNTTデータライフスケープマーケティングが、三六〇世帯の既婚女性から毎日の献立を収集した結果によると、今年一月から七月のデータで、朝食にカレーがでる回数が夜の四分の一に達しているらしいです。

朝からカレーを食べる習慣が広がった理由は、カレーを食べると脳の血流が増え、頭の働きが活発になる研究成果が出てくるんですって。

レトルトカレー各社は、朝に適した、カロリーが少なく食べやすい「朝カレー」を次々新商品として発売しているのだから……。

「いやいや、やっぱり朝は、塩シヤケに味噌汁でしょう。朝からカレーをガツリってとても私には無理無理……」と思うのですが、皆様はいかがですか？



自動車屋さんの目に見えない敵は **エコ?**

日本自動車工業会の調べでは、20~24歳の2008年の運転免許保有率は79.5%。特に男性の保有率が下がっているそうです。

さらにアンケートでは「現在車にお金をかけている」と答えた20歳代男性は18%。最も古いデータのある、92年と比べて半減しているらしいです。

バブル期には、見栄を張って高級車に乗る若者の生活スタイルがありました。以前のよう、「いい車に乗っている＝女性にもてる」という構図が成り立たなくなり、税金や駐車場代など固定費がかかる車を敬遠し、移動手段としては、自転車も排ガスも出さず、環境にも優しいという事で支持されているということです。

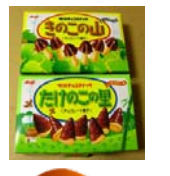
さらに、彼女を持つ男性に聞くと、「休日には、家でデート、遠出はバスツアー」で、なんと、「バスツアーって中高年御用達ではなかったの?」と言いたくなる結果が……。

バンバン走っていただいて、タイヤ交換も、エンジンオイルの交換もしていただきたいのですが、「節約こそかっこいい!」という時代の到来は、まさしく我々自動車業界にとっては暗いニュースです。



研究発表

「きのこの山」派? 「たけのこの里」派?



一九七五年、日本初のパロディーお菓子として発売された、『きのこの山』、その四年後に発売されたのが『たけのこの里』、ともに三十年近くも不動の人気を誇っているロングセラーチョコスナック。

うちの会社では、「チョコ」が独立していて、それぞれの味を尊重しているのが好き! という『きのこの山派』と、「チョコ」がクッキーが、交じり合ったザラつき感覚が好き! という『たけのこの里派』に分かれますが、明治製菓の調査によると、若干、たけのこの里に軍配が上がっているのだから……。

また興味深いことに、子ども達には『たけのこの里』が支持され、年齢層が高くなるにつれ、『きのこの山』が支持されているのだから……。ちなみに内容量は、『きのこの山』が八十九g、『たけのこの里』が八十四gと、きのこの山のほうが、若干オ・ト・ク。あなたはこちらを選びますか??



ニュース

ついに!

「パンデミック」がヒタヒタと……



現在世界的流行の兆しを見せている『新型インフルエンザ・A型・H1N1』怖いすね～。
さて、よく使われる『パンデミック』とは、長期に亘る集団発生と呼ばれるもので、その規模に応じて『エンデミック(地域流行)』、『エピソード(国内～数カ国の流行)』、『パンデミック(世界的流行)』に分けられるらしいです。
今までで、パンデミックと呼ばれる感染症は、天然痘・AIDS・ペスト・梅毒・コレラ・結核などがあるそうですが、今回の『H1N1』が10月半頃に一応の終息を迎え、その後さらに致死率の高い『H5N1』の季節に移るという予測ですので、『H1N1』でマスクや薬を使い果たすと『H5N1』に、丸腰で立ち向かわなくてはならないのだから……。不・気・味。
各国ともに、対策を講じているところですが、スペインでは、メネス保健相が、インフルエンザ予防キャンペーンで、手洗いやうがいに加えて、キスの自粛を訴えたところは各国の特徴が……。
日本では、8月23日、青森県で開催された『ファッション甲子園2009』で、インフルエンザ防護服をデザインした私立堺女子高校の生徒の作品が発表されました。白いマスクに手袋、スカートには『PANDEMIC』の文字で、おお～～!!これなら進んで着てみたいデザインです。

バランスのよい食事と、睡眠、うがいと手洗い。これが結構難しいですね。ちなみに、スーパーやドラッグストアで売られているガーゼなどの布製のマスクは、目が粗いのでたいして効き目はなく、サージマスクと呼ばれる医療用マスクがオススメらしいです。



最近の敬老の日

9月21日は、『敬老の日』ですね。『多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う』趣旨の国民の祝日です。
敬老の日のお祝いの対象は70歳。しかし、最近の70歳の方々は、まだまだお元気な方が多いような気がします。
今月の川柳は、**第6回シルバークリヤから……**
チョイワルも チョイヨボですね と 妻が言う
化粧品 ムダだと妻に まだ言えず
デパートで 買い物よりも 椅子探す
デザートは 昔ケーキで 今クスリ
まっすぐに 生きてきたのに 腰曲がる
『老人』って、私たちのほうが老人っぽく感じてならないんですけど、いつまでも、お元気でいていただきたいものですね。



映画『マイ・ボネガド』

主演 **マイ・ボネガド**
デンゼル・ワシントン
今年のお盆は、わくわく通信ネタに、DVD映画を観たり、フランス・ポーターを上回る感激のイチオシ作はコレ……!
やっぱり、『デンゼル・ワシントン』なんですよ。誘拐発生率世界第三位のメキシコシティが舞台で、
実業家の愛娘、九歳のピタの、ボネガドとして雇われたアルコール中毒のクリシー(デンゼル・ワシントン)。元軍人で、子どもは大嫌いな性格で、ピタと不器用ながらも付き合ううちに、徐々に父性が芽生え、家庭教師的な役割をこなすまでに信頼関係が築かれていきます。
そんなある日、クリシーの車を不審な車が通り過ぎたと思った瞬間……小さなピタは誘拐されてしまいます。
原作は『燃える男』……デンゼル・ワシントンが燃えているところを描写したところではありませんが、ネタバレになるのでこれ以上は書けません!!
心がギュ~~~~と締め付けられて、涙がポロポロこぼれる作品です。

